



どじょうのささやき

43号 2011年7月

発行 丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井田町1895-3

フリーダイヤル ☎ 0120-976-510

FAX (0854) 23-2348

今年も季節になりました!!
みんなて引こう!

地引き網



恒例になりました夏のお楽しみ企画「地引き網」がやっ
て参りました。今年も大漁に期待して、みんなで網を引きま
しょう。またもや直前のお知らせとなってしまう申し訳あ
りませんが、参加申し込みをお急ぎ下さいませ。

昨年はあいにくの雨でしたが魚は大漁♪
お刺身に焼き肉、食べきれないほどのスイカを堪能
し、おおいに交流を深めました。

～「地引き網」開催要項～

日程◇2011年7月9日(土)

午前6時現地集合

会場◇弓ヶ浜(丸合夜見店付近)

※参加希望の方は、準備の都合がありますので
丸永建設までお申し込み、お問い合わせ下さい。

申込締め切り 7月5日(火)

☎ 0120-976-510 丸永建設まで

先日ラジオで「学ぶ」という意味について語っていた。「学ぶ」とは、師匠と寸分違わぬように真似をすることだという。▼そうして、いるうちに、同じはずなのに自分独自のものが生まれてくる。これが「習う」の意味だということだ。▼そこで考えた。今、まわりでもてはやされているアーティスト(あるいは表現者)の少なくとも人達が「学んでいない」のだ。▼「独学」と称するその殆どは「我流」であり、下手をすれば「何の勉強も修行もしていない」ことを恥ずることもしない。▼音楽もまたしかり。いかに表現し、相手に伝えるのかを研究し、磨くこと無しにいったい何を伝えようというのか。▼きちんとその作品と向き合い、時には格闘しなければ見えてこないこともある。偽物に拍手を送りたくはない。(あ)

どじょうのささやき

天然木の風合いを活かして LOACHリニユーアル

LOACHに天然木の香りも新しい、靴を脱いでくつろいでいただける「和みのスペース」が誕生いたしました。「和」の要素を取り入れた、一般住宅にも活用できる「暮らしを楽しむヒント」を探してみませんか？



「和」の雰囲気と天然木のぬくもりあふれるリニユーアル空間。針葉樹と広葉樹、座卓とテーブルの両方を楽しめます。障子風の天井照明も素敵です。

天井にも注目
照明もひと工夫
色合いは「栗」の床。堅くてしつかりした肌触りが魅力です。

また一部の照明にはLEDも取り入れました。最近では様々な機能を持った灯りも開発され、用途によって使い分けが出来るようになっていきます。

オリジナル大麦若葉アイス
登場しました

最近登場した新メニューは、わたなべ牧場と共同開発した『大麦若葉アイス』（200円）。見た感じは抹茶アイスなのですが、安産産の『有機無農薬大麦若葉』とチョコチップがたっぷり入っています。この商品はこの後も改良を続けていきます。



【LOACH特製手作りベーコンサンド】(左)と「オリジナル大麦若葉アイス」(右)



厚さ30mmの「杉の床」は、昼寝希望者が続出の人気スポットです。

風合いの違う 三種類の床

LOACHに入ると、以前は雑貨のコーナーだったスペースが木の香りも豊かな空間に生まれ変わっています。

広々としたギャラリースペースは、厚さ三センチの「杉」の床で優しい感触が評判です。

残りのスペースは二つのタイプの違った小部屋風の空間に。

座卓の空間は「檜葉（ヒバ）」の床。白く柔らかな風合いが「和む」と喜ばれています。

時代旅行

「涼を味わう」

明治に入りガラス工業の進歩は素晴らしく、西洋文化のコピー品をはじめ全国の主要産業となっていた。職人による手仕事は懐かしさを感じさせる。



写真は、大正期～昭和初期の氷カップ。色合いが風を呼び夏を涼しく演出してくれる。



田淵 正彦
(生活骨董「昔話」店主)

LOACH 7月～8月のイベント他

【7月】

- 10(日) イベント「天使の集まる庭園」
- 17(日) LIVE @ LOACH
- 24(日) イベント「天使の集まる庭園」

※9(土)は丸永建設「地引き綱」のため休業。

【8月】

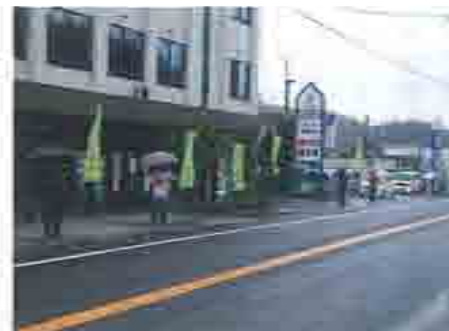
- 7(日) イベント「天使の集まる庭園」
- 19(金) 今村信吾 LIVE
- 21(日) LIVE @ LOACH
- 28(日) イベント「天使の集まる庭園」

※13(土)～16(火)はお盆休みです。
※予定は変更になる場合がございます。

なんと！西御幸に
モデルハウス？
この夏、お目見えします。乞うご期待！！

交通安全にも ひと役

全国交通安全週間には、国道沿いに社員がキャンペーンののぼりを持って立ち、道行くドライバーに安全運転を呼びかけました。最近では、山陰道の無料化社会実験が終了し、国道9号線の交通量が急増したようです。思わぬ交通渋滞などでイライラすることも増えるかも知れませんが、そんな時こそ冷静に安全運転をこころがけましょう。



雨の中、交通安全をアピール

もうすぐ 新メニューも

六月におこなったお披露目では、『LOACH特製手作りベーコンサンド』が登場。食べた方の感想もまずまずだったため、定番メニューに登場するかも知れません。

これからもLOACHからは目が離せませんよ。

あーていすとにんたびゆー

『箏舞・峰松流』

家元 峰松 扇見 様
(米子市)

(H23 リフォームのお客様)

米子市で『箏舞・峰松流』の道場を開き指導にあたる峰松扇見(ほうしようせんみ)さんにお話を聞きました。

古い形にとらわれず

箏舞(そうぶ)とは本来「琴、三味線の演奏に合わせ舞う」ものですが、民



スポットライトを浴びながら、艶やかな舞で観客を魅了します。

謡や演歌、歌謡曲、端唄から小唄、長唄などにも振り付けをして舞うそうです。

もともとはお母様が教えておられた流派を学んだのですが、「古い形にとられない舞踊を求めて峰松流を創設しました。」「この曲に振り付けして踊りになるのか?というものにも挑戦しています。」とのこと。

そういえば、あの宇田川妙さんも高校生の頃、家元に踊りや三味線を習っておられたとか。現在も活躍されているその根底には、実はその頃の経験があるのかも知れませんね。



韓国公演時のメンバーと。

米子市からの要請で韓国公演

平成十五年十月にはお弟子さん達と共に、米子市と姉妹都市の東草(ソクチョ)市(韓国)で公演を行い好評を博しました。これは米子市から要請を受けて行ったものでした。

普段の活動としては、新年と夏の発表会の他には施設等への慰問にも積極的に取り組んでいらつしやいます。「何周年とかの節目では大きな会場で公演することもあるけれど、ほとんどが趣味で踊りをされている方なので。」とにこやかに話されました。

投稿募集のお知らせ

『どじょうのささやき』では、皆様からの投稿を大募集しています。



- ・私のこだわり
- ・オススメのお店
- ・山陰の名所レポート
- ・日常の風景
- ・お知恵拝借
- ・お薦めの本

など、

どんな内容でも結構です。なお、掲載させていただく際に若干の加筆・修正等をさせていただく場合がございますのでご了承下さいませ。

送り先 丸永建設株式会社 (担当:安達)

ハガキ 〒692-0023 安来市黒井田町1895-3
FAX (0854) 23-2348
e-mail dojyou@marunaga.jp

○編集後記○

リニューアルしたLOAC日(リニールアルしたLOAC日)に朝一番に入ると、木の香りが迎えてくれます。空気の入れ換えをして掃除をしているうちに気分はスッキリ森林浴のようです。お昼寝希望の方がどんどん増えてきているので、「花ごさ」でも準備しましょうかね。しかし、仕事中心にお昼寝しちやわなないように気をつけたいといけませんねえ・・・悩ましい。(の)

「無」と「夢」を大切に踊る

「踊る時に大切にしているのは『無』と『夢』ということ」と語る家元。これからの更なる活躍が期待されます。(聞き手・安)